

「PSMA-PET と FDG-PET を用いた転移性去勢抵抗性前立腺癌の病態解明」に関する研究

1. 研究の対象

2026年1月～2031年12月にPSMA放射線リガンド療法に対する適応判定の補助としてMIクリニックにて⁶⁸Ga-PSMA-PET/CT検査を受ける転移性去勢抵抗性前立腺がんの患者さんのうち、FDG-PET/CT検査を受けることに同意した患者さん

2. 研究目的・方法

PSMAは前立腺癌の標的分子として注目されています。転移性去勢抵抗性前立腺がんでは、がん細胞の間で性質がばらつくことがあり、PSMAを発現しないがん細胞も見られます。神経内分泌分化したがん細胞では、PSMAの発現がなくなるという報告もありますが、PSMAを発現しないがん細胞の特徴は詳しく分かっていません。⁶⁸Ga-PSMA-PETとFDG-PETを同時期に撮像すればPSMAの発現のばらつき具合を調べることができます。本研究は、⁶⁸Ga-PSMA-PET/CT検査を受ける転移性去勢抵抗性前立腺がんの患者さんを対象として同時期にFDG-PET/CT検査（適応外使用）を行い、がん細胞におけるPSMAの発現具合やがんの性質を明らかにします。⁶⁸Ga-PSMA-PET、FDG-PETともに、検査薬を投与して1時間後から25分間かけて撮像を行います。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2031年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：画像データ、病歴、治療歴、採血データ等

4. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当機関研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

(利用する者の範囲)

【試験代表者】（試験全体を統括する研究者）

大阪大学医学部附属病院 泌尿器科 講師 波多野浩士

【解析担当】

大阪大学大学院医学系研究科 放射線医学 講師 磯橋佳也子
大阪大学大学院医学系研究科 放射線医学 特任助教 片山大輔

【個人情報管理者】

大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 講師 波多野浩士

【解析責任者】

大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 講師 波多野浩士

【研究分担者（代表機関）】

大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 教授 野々村祝夫
大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 准教授 河嶋厚成
大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 講師 角田洋一
大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 講師 加藤大悟
大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 助教 竹澤健太郎
大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 助教 山本致之
大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 助教 林 拓自
大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 助教 中澤成晃
大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 助教 上田倫央
大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 特任助教 川村正隆

【FDG-PET の撮像】

医療法人仁泉会 MIクリニック 院長 岡田篤哉

【参加予定施設】

大阪労災病院 泌尿器科 中山治郎
市立豊中病院 泌尿器科 佐藤元孝
大阪急性期・総合医療センター 泌尿器科 高尾徹也
大阪医療センター 泌尿器科 西村健作
大阪警察病院 泌尿器科 矢澤浩治
市立東大阪医療センター 泌尿器科 小野豊
堺市立総合医療センター 泌尿器科 高山仁
市立池田病院 泌尿器科 井上均
JCHO 大阪病院 泌尿器科 福原慎一郎
大阪国際がんセンター 泌尿器科 中山雅志
住友病院 泌尿器科 宮川康
野崎徳洲会病院 泌尿器科 中井康友
近畿大学 泌尿器科 教授 藤田和利

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの
代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで
お申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪大学医学部附属病院 泌尿器科

研究責任者（相談窓口）：波多野 浩士

連絡先：06-6879-3531（泌尿器科医局）

夜間連絡先：06-6879-5111（大阪大学医学部附属病院）